

大分県の民俗芸能（八）

染矢多喜男

16 明治中期における神事芸能の概要

現在の県内の民俗芸能の大要を知り、明治以後どれほどの変化というよりは衰退したかを明らかにするために、明治時代の民俗芸能の状況をまとめた調査はないかと思っていた。ところが偶然県立図書館で「神社慣例」という、明治30年の調査結果を発見した。「神社例祭日及民俗因襲ノ神賑取調」であるために、民俗芸能全般に亘るものではないが、主要な部分を網羅していることは貴重である。どんな時代どんな項目であっても、全県的な調査というものはなかなか困難である。この調査がどんな目的を持つて行われたかは知らないが、貴重な調査結果を残してくれたものだと当時の為政者の努力に深く感謝の意を表わしたい。

しかし、この調査には次にあげるような二・三の欠陥がある。第一に、大野郡の調査が他郡と著しく異なり、神社毎に芸能を記さず郡全体を「以上各社共年々祭典ハ春夏秋冬ノ四回ナルアリ。又春秋ノ二回ナルアリ。或ハ年中一回ナルモノアリテ、祭典ノ度数ハ各社相全ジカラズトイヘドモ、神賑ノ催シアルハ多ク春秋ノ二回トス。概シテ春秋祭典ノ節ハ其社内ニ於テ里楽ヲ奏シ、秋季ハ旅所ヘ神行アリテ里楽・獅子舞・角力等ヲナシ、神行ノ途中ハ白熊捻リ・摺箱・棒遣等ノ催シアリ。就レモ大同小異ニシテ他ニ特筆スペキモノナシ。」と一括して記してあるために、具体的な全貌が判明しないことである。

第二は調査にかなり洩れがあることである。例えば県指定重要無形文化財の中でも、下毛郡耶馬溪町の宮園樂、や旧杵市東神野・大野郡野津町西神野・南海部郡弥生町・佐伯市青山などの杖が記されていないが、これらは明治以前から存続していた筈であるから、調査に粗漏があつたと考えられる。第三は若干のものを除けば記述が至つて簡単なことである。以上のような頗る著な欠点があつても、今日今様な調査をしても以上の欠点をなくすことができるものでないことを考えれば、明治30年頃の

県下の神事芸能の概要をうかがい知る貴重な文献としての価値を持つことは変らない

この「神社慣例」に記載されているのは、神楽・相撲・獅子舞・芝居・操・山車・風流・手踊・白態捻り・樂・杖・流鏑馬・競馬・市などで、市を除けば他は神事芸能である。「神社慣例」は郡・町村別に神社毎の神事芸能を記してあるが、これを便宜上芸能別にまとめてみた。記載の多い順に次にその大要を記することにする。

a 神楽

- 1 村社賀茂社 東国東郡安岐村大字下原 寛永二年乙丑領主長岡式部少輔興永上棟式ニ神樂ヲ奏ス。貞享五年十一月初酉ノ日臨時祭神樂。寛政十一年疫病流行シ、産子祈願ヲ込メ病滅スルニ及ビ、願成就トシテ六月酉ノ日神樂。
- 2 無格社天満社 全郡全村大字全字古城 寛延二年己巳九月廿五日天満宮ヲ勧請シ、遷宮式ニ神樂ヲ奏ス。今ニ存続。
- 3 無格社五十鈴社 全郡全村大字全 十月十六日。岩戸神樂。
- 4 無格社熊野社 全郡全村大字塩屋 明治八年牛馬ノ流行病アリ。村民当社ニ祈願ヲナシ、願成就トシテ十一月十五日神樂ヲ奏ス。
- 5 県社柞原八幡神社 大分郡八幡村大字八幡字二荒山 大里樂・小里樂・入廻庭延・國之庭延。
- 6 郷社弥栄社 全郡豊府村大字上野字西山 大俚樂・八撥舞。
- 7 村社天満社 全郡日岡村新貝字万治新浜 里樂或ハ磐戸樂等執行。
- 8 村社八神社 全郡西庄村内村大字長野字宮 七番俚樂。
- 9 村社金比羅社 全郡全村大字高岡字ウト谷 大神樂・三番神樂・岩戸神樂。
- 10 郷社木田神社 北海部郡市村大字木田 二月三日、八月九日ノ両祭日ハ單ニ当社伝來ノ小門流ト称スル神樂ヲ奉納スル。
- 11 大泊村社 北海部郡上浦村 祭神戰ヨリ落チ玉フ途次、臣タリン源六ナルモノノ宅ニテ御饗トシテ、糉ヲ搗キ餅トナシ進メヒタル當時ヨリ起り、源六ノ末孫本郡下北津留村河野三喜蔵ナルモノニ至ル。欠クコトナク今ニ社参セリ。

12 村社天神社 南海部郡蒲江村大字蒲江浦字河内 本社例祭ハ宝曆年迄ハ十一月十六日ナリシモ、其後六月十六日ヲ加ヘ年中兩度ノ例祭トセリ。本社ノ祭典ニハ神樂中山ノ神舞ト称スル神樂ヲ以テ最モ神賑トス。当日ハ古来ヨリ全神樂執行中ハ男子ハ草鞋ヲ穿チ居ル儘、神殿拝殿ノ嫌ナク互ニセリ合ヒ押シ合ヒ引合ヒ、非常ノ混雜ヲ為スヲ神賑トス。之レ全地ハ山稼最モナル村柄故山神ヲ祝フト云フ。今ニ存ス。

全県的に最も広く、しかも多く分布しているのは神樂である。神樂は本来は神事芸能一般をさす言葉であるけれども、本県では岩戸神樂を意味するほど岩戸神樂の普及が著しい。「神社慣例」でも、単に俚楽・神樂と記してあることが多く、岩戸神樂と記す例は稀である。しかし、俚楽・神樂とあっても岩戸神樂だとは断定できないようである。神樂として摘記したのは何らかの内容を持つもののみである。したがつて岩戸神樂は少ないよう見うけられるが、省略したものは多くが岩戸神樂ではないかと思う。神樂に関する記事内容は殆んどないので流派は不明であり、神樂社の存在についても皆目わからないのは残念である。

b 角力・力競ベ

- 1 無格社綿積社 西国東郡吳崎村字上野 八月十五日。年ニヨリテハ相撲ノ賑アリト雖モ概シテ一定ナラズ。
- 2 村社赤根社 東国東郡上伊美村大字赤根字一円坊 七月十九日。宮角力執行。年々慣例トシテ現ニ存セリ。起因村中安全ノ為メ。天明元年ヨリ創マル。
- 3 村社竜神社 全郡全村大字千灯字小野 八月一日。宮角力。文政二年。牛馬安全。
- 4 無格社岡田社 全郡全村大字野田字岡田 八月六日。天明元年。村中安全。
- 5 村社小熊毛日吉社 全郡熊毛村 六月廿八・九日。角力
- 6 村社天満社 全郡上国崎村大字下成仏字平 九月廿五日。力合セ。
- 7 秋葉社 全郡豊崎村大字横手 角力。

8	村社天神社	全郡安岐村大字塙屋	元禄元年夏大ニ稻田害虫発生シ、五穀ヲ傷ク。依ツテ産子祈願ヲナス。僅カニシテ害虫尽滅ス。村民歎喜願成就トシテ角力ヲナス。
9	県社八幡奈多社	全郡奈狩江村	七月七日。
10	村社住吉社	全郡全村大字守江	九月十三日。
11	無格社霜凝神社	大分郡滝尾村大字下郡字城ノ内	力競べ。
12	無格社金比羅社	全郡三佐村大字三佐字遠見	八月十日。自他ノ若者集合シ角力をナス。
13	村社天満社	全郡全村大字海原字天神ノ元	八月廿五日。
14	村社天神社	全郡別保村大字森字乘越	九月廿二日。
15	村社八坂神社	全郡明治村大字猪野字八坂通り	
16	村社矢貫社	△郡諏訪村大字竹矢字矢貫	
17	村社通道神社	全郡全村大字全字竹迫	
18	村社原村社	全郡全村大字下原字向原	
19	村社王子社	全郡全村大字全字川津原	
20	無格社道上社	全郡全村大字上詰字道上	
21	村社原村社	全郡西庄内村大字庄内原字小路	宝曆五年八月廿六日。
22	月読神社	北海部郡丹生村大字原字三日月	八月廿日。花角力ト称シ、十一才以下七才以上ノ男子ヲ集メ、赤ノ廻シヲナ
23	郷社丹生神社	全郡全村大字全字宮園	九月廿九日。角力ヲトラセルノ先例ナリシモ、近来廃ス。
24	村社八柱神社	全郡小佐井村大字屋山	八月廿九日。從前ヨリ神賑相撲之処之ヲ廃ス。 サシメ角力ヲ取ラセ居タルモ、近年之レヲ廃ス。

43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25
村社早吸社	無格社天満社	村社森八幡社	村社八幡社	村社八幡社	村社大歳神社	村社天満神社	無格社天満神社	村社神明社	村社神明社	無格社日吉社	村社神明社	村社蛭子社	郷社赤八幡社	村社深江社	松島神社	稻荷社	26	25
全村入田村	全村全社	全村松本村	全村玉来村	全村全村	全村岡本村	全村全村	全村全村	全村全村	全村全村	冬ハ上市ノ若者連ヨリ角力。寛永元年十月廿五日ヨリ。	直入郡竹田町	全郡中旧杵村大字久木小野字宮山	全郡津組村	全郡深江村	全郡市浜村	全郡下南津留村	冬ハ上市ノ若者連ヨリ角力。九月五日。力競。	村社八幡社
										四月一・二日。		全郡中旧杵村大字吉小野字鳥越					九月廿日。力競。	全郡中旧杵村大字吉小野字鳥越

62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44
村社天満社	県社城原八幡社	村社天満社	村社二柱神社	郷社宮廻野神社	村社杵築神社	無格社天満社	無格社稻蒼魂神社	村社建宮神社	郷社久住神社	郷社禰疑野社	村社大塚八幡社	村社天満社	村社荻神社	無格社八坂社	村社田代社	村社年神社	村社橘木社	村社熊野社
全郡宮城村	全郡城原村	全郡全村	全郡長湯村	全郡全村	全郡都野村	全郡全村	全郡全村	全郡全村	全郡久住村	全郡全村	全郡菅生村	全郡全村	全郡荻村	全郡全村	全郡全村	全郡柏原村	全郡全村	嶽村

81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63
村社柴 八幡社 全郡全村 無格社天滿社	村社六柱神社 全郡全村 今郡明治村	郷社末広神社 政珠郡森町大字森字格思山	村社武内神社 全郡全町大字帆足字平田山	郷社八幡神社 全郡東飯田村大字松木字宝山	村社天滿神社 全郡全村大字惠良字三反畑	無格社天滿神社 全郡全村大字全字狩塚	村社天滿神社 全郡全村大字右田字青山	村社天滿神社 全郡全村大字全字梅林山	村社天滿神社 全郡全村大字全字松岡山	村社日吉神社 全郡全村大字全字石上	村社龟都起社 全郡万年村大字大隈字龜都起山	村社舟岡八幡 全郡全村大字塙脇字舟岡山	村社若八幡乘神社 全郡全村大字全字寺山	村社日吉神社 全郡全村大字山田字山王	村社天滿神社 全郡全村大字全字上市	村社八坂神社 全郡全村大字小田字妙大寺	無格社春日社 全郡全村大字全字丸山	

100	99	98	97	96	95	94	93	92	90	89	88	87	86	85	84	83	82	
村社伊勢神社	全郡櫻木村字カリヤノ上	郷社相原神社	全郡鶴居村	無格社生目神社	日田郡五馬市村	大繩長サ四拾間位ノモノヲ据エ置キ、午後四時頃群集ノ参詣人ヲ東西ニ分ケ、其大繩	村社春日社	全郡全村大字山浦字萩原	村社滝神社	全郡全村大字全字嵐山	郷社滝神社	全郡北山田村大字戸畠字桜岡	郷社若八幡社	日田郡西有田村大字有田	村社八幡社	全郡全村大字西有田	村社八幡社	全郡全村大字全
無格社御靈神社	全郡城井村大字戸原	力合セ。	郷社翁形尾神社	下毛郡山口村大字東田口字八面山	県社大波羅神社	全郡三芳村大字田島	二月初卯日。参詣ノ壯年輩社内ニ於テ力競ヲナス。	村社若八幡社	全郡大鶴村大字鶴河内	村社靄神社	全郡全村	村社大山祇神社	全郡全村	村社志賀神社	全郡夜明村	村内各社	全郡光岡村	
郷社相原神社	全郡鶴居村	無格社伊勢神社	全郡櫻木村字カリヤノ上	郷社翁形尾神社	下毛郡山口村大字東田口字八面山	県社大波羅神社	全郡三芳村大字田島	二月初卯日。参詣ノ壯年輩社内ニ於テ力競ヲナス。	村社若八幡社	全郡大鶴村大字鶴河内	村社靄神社	全郡全村	村社大山祇神社	全郡全村	村社志賀神社	全郡夜明村	村内各社	全郡光岡村

ヲ引キテ双方優劣ヲ試ム。而シテ該繩ヲ引取リタル方ヲ勝トナシ、互ニ勝負ヲ争フ。

神楽に統いて多いのは角力である。角力も神楽と全じようには全県的に分布している。国東半島を除いては、その始まつた年代を記す例が稀である。半島部の角力は江戸末期に起源を持つものが多い。

日田郡五馬市村の綱引は「神社慣例」に記載されている唯一の例である。本県では興味ある催しといふべきであろう。

c 山・屋台・ダンジリ・手踊・風流

1 村社嚴島社 西国東郡東都甲村大字新城字嚴島 六月十七日。「ヤマ」ト称シ、屋形造リノモノヲ昇出。其内ニテ笛・鉦・太鼓ノ囃子ニテ神輿ニ隨行ス。記因不詳。

2 村社六所神社 全郡三重村大字夷宇大富 九月八ゝ九日。神幸ハ明暦三年ニ始り、爾來絶ユルコトナシ。船・賑山等アリテ、氏子・人民供奉スルヲ以テ慣例トス。

3 村社天満社 東國東郡熊毛村 六月廿四ゝ六日。引山

4 村社天満社 全郡上国崎村大字下成仏字平 六月廿五日。段尻。

5 郷社八坂社 全郡富来村大字富来字中村 六月十四ゝ六日。曳船・曳山ノ挙アリ。其曳山ニ於ケル手踊等ノ賑アリ。

6 村社御祖社 全郡全村大字富来浦 六月十五ゝ九日。5ニ全ジ。

7 八坂神社 全郡豊崎村大字原 六月十五日。曳船等ノ練アリ。

8 郷社櫻八幡社 全郡国崎村大字鶴川字興満 六月二十九日。神幸ノ節飾リ山ヲ出ス。夏季ニハ別ニ引山（俗ニダンジリ）二台引廻シ手踊ヲナス。

9 村社地主社 全郡全村大字全字興導寺 六月十四日。飾山（俗ニ山鉾）。

10 村社蛭子社 全郡全村大字全字今在家 六月三日。飾山。

11 村社天満社 全郡全村大字田深字古田深 六月廿五日。引山（ダンジリ）引廻シ手踊。飾山（山鉾）出ル。

- 12 村社嚴島社 全郡全村大字北江字中井 六月十七日。引山。手踊。
- 13 村社八坂社 全郡武藏村大字手野 六月十四・五日。明治九年再興。山車ヲ引ク。
- 14 無格社恵美須社 吉社 全郡安岐村大字下原 山車。
- 15 村社八幡王子社 全郡奈狩江村大字守江 六月十五日。踊。
- 16 村社山神社 全郡全村大字今李鍋倉 六月十七日。踊。
- 17 村社住吉神社 速見郡浜脇町字松原 六月廿七日。浜脇・別府信徒ヨリ家台船・踊り船等ニ鉢・太鼓ヲ装置シタル十数艘ノ囃子船ニ擁セラレ、当町字東浜沖ヨリ出船シ、別府港ニ入り、休息ノ上夜ニ至リ全港出船。各船無数ノ灯ヲ揚ゲ、陸上ニハ処々篝火ヲ焚キ海陸ヲ照ラシ還幸ヲナス。
- 18 村社秋葉神社 全郡全町字町 六月廿四日。市街各組ヨリ鉢・太鼓ノ囃子物ニテ市中屋台ヲ曳廻シ、或ハ家台ノ上ニテ手踊ヲ催ス。
- 19 村社八幡朝見神社 全郡別府町字朝見 六月廿八・九日。松原御旅所ヘ行事。賑ハ市街各組ヨリ鉢・太鼓ノ囃子ニテ曳山 フナス。御還社ノ時ハ各組ヨリ高張提灯及渡リ拍子等ニテ御供ヲナス。
- 20 村社天満社 大分郡東大分村大字津留字北ノ浦 文久二年六月ヨリ。神輿ノ為人形山御供ス。
- 21 村社天神社 全郡全村大字萩原字御屋敷 天明二年六月ヨリ。人形山四台。
- 22 村社鷹松神社 全郡日岡村大字高松字日吉 屋台引立
- 23 村社天満社 全郡桃園村大字三川字宮畠 人形山ヲ引付ケル。
- 24 郷社野坂社 全郡三佐村大字三佐字八坂 六月。屋台・飾山。
- 25 村社天満社 全郡全村大字海原字天神ノ元 八月廿五日。飾山。屋台。
- 26 村社天満神社 全郡全村大字家島字下村 六月廿五日。飾山。屋台。

27	郷社剣八幡社	全郡鶴崎町大字鶴崎字東浦	屋台・幟山・鉄砲・弓・鉢・鎗ナド古来ヨリ蔵備ニ係ルモノヲ以テ行列トス。
28	村社天満神社	全郡全町大字小中島字田代	屋台・幟山。
29	郷社神明社	全郡竹中村大字竹中字岩ノ上	三月一日。三味山・太鼓山・旗山・人形山。
30	郷社菅原社	全郡全村大字端登字花鶴	
31	郷社野津原神社	全郡野津原村大字野田字上馬場	七月廿三 <small>レ</small> 五日。村内舎台引廻シ。
32	村社天満神社	全郡南庄村内村大字淵字宮ノ本	山挽。
33	村社熊群社	全郡全村大字野畠字熊群	山挽。
34	無格社竜王社	全郡全村大字全字井ノ尻	山挽。
35	無格社柿原社	全郡全村大字柿原字船合	山挽。
36	村社天満社	北海部郡西大在村大字北 鼓ヲ打鳴ラシ、壯幼引キテ神幸ノ前驅ヲナス。又往古ヨリ太鼓山ト称シテ車台二柱・屋根・破風・行欄ヲ付ケ、之ニ幕・水引ヲ以テ飾リ、大小ノ太鼓ト横笛トノ雛ヲナシ（俗ニ渡拍子）、壯幼引キテ神幸ノ殿ヲナス。	旗山ト称シテ万延元年頃ヨリ、神詠ノ和歌等ヲ記シタル旗ヲ車台ニ立テ、鉦・太鼓
37	村社天満社	全郡全村大字角子原	36ニ全ジ。
38	村社天満社	全郡全村大字志	36ニ全ジ。
39	金郡東大在村	旗山。太鼓山。	
40	村社八柱神社	全郡小佐井村大字屋山	八月廿九日。明治七年ヨリ御幸祭トナリ、太鼓屋台ヲ挽来ル。
41	村社八幡神社	全郡全村	八月二日。御供トシテ太鼓山・旗山ヲ率フ。其起因ハ今ヲ去ル七拾年前（文政六年）。
42	郷社八坂神社	全郡旧杵町字祇園州	六月七 <small>レ</small> 十五日。元禄十年ヨリ家台引始メ、町家男兒其上ニテ狂言ヲナスノ慣例ナ リシガ、現今ハ家台引キノミ。

43 村社天満社 全郡一尺屋村 六月廿四・五日。屋台山・太鼓囃
44 乙見社 全郡上南津留村大字乙見字権現山 当地ハ山間ノ部落ニシテ、猪・鹿・猿・兔等耕地ニ来リテ田園ヲ害セリ。依テ祭日ノトキ手踊ヲナセバ、其年ニ限り諸状至テ静謐ナル由、近年七年ニ依テハ手踊ヲナスコトアリ。

45 天満社 全郡下南津留村大字望月字松ヶ岡 風流ヲ舞フ。

46 御靈社 全郡全村大字野田字御靈畠 風流ヲ舞ヒタリシモ過ル廿年廃止シ、樂器ニ和シ風流歌ヲ唱フルハ今尚存セリ。

47 村社大泊社 全郡大泊村 祭神御存生ノ當時、主君大友氏ノ心意ヲ慰ムル毎ニ風流十二番ヲ執行セシヲ、夏季祭日（七月十三・九日）ノ當時ニ其伎ヲ存セシナリ。手踊ハ風流十二番ノ内ニ包含シタルモノ。起因弘治二年十月。

48 風成社 全郡風成村 風流・手踊。起因弘治三年七月。

49 愛宕神社 全郡青江村 何レ頃ヨリカ手踊。

50 無格社蛭子社 直入郡玉来村 山引・手躍。

51 県社健男霜凝日子神社 全郡嫗嶽村 手踊。

52 村社橘木社 全郡柏原村 51ニ全ジ。

53 村社田代社 全郡全村 51ニ全ジ。

54 郷社櫛凝野社 全郡菅生村 51ニ全ジ。

55 県社城原八幡社 全郡城原村 51ニ全ジ。

56 郷社末広神社 琉球郡森町大字森字格思山 山鉾。

57 無格社雲神社 全郡東飯田村大字右田字岩鼻 56ニ全ジ。

58 村社八坂神社 日田郡豆田町大字豆田 両日トモ山鉾ト称シ、車台ノ高三・四丈余リ、飾物・花木或ハ人形等ノ芸題物ヲ据エ、種々ノ物姿ヲ調製シ、三弦・笛・太鼓ノ囃子ニテ市中ヲ輦廻ス。距今武百有余年前ヨリ始マル。

59 無格社八坂神社 全郡隈町大字竹田 58ニ全ジ。

60 郷社八幡大江神社 下毛郡中津町字萱津 七月十八・九日。明和年間ノ頃ヨリ氏子各町ヨリ踊車壠輪。

61 村社中津神社

62 無格社天満神社 全郡全町字桜町 延享年間ノ頃ヨリ。桜町及全町柳組ヨリ踊車壠輪。明治十八年ヨリ。氏子各町ヨリ踊車壠輪。

ヲ廢止。

63 摂社八坂神社 全郡大江村大字角木字闇無浜 延享初年ノ頃ヨリ。豊後町小供連ヨリ山車ノ粧ヲ持ヘ、鼎ニテ張リ調ヘ絵具ヲ以テ彩トリ、之ニ造リ花ヲ鋸リ御幣ヲ納メ奉納セリ。延宝八年大旱魃ニテ潤雨祈願成就ニ付キ、各町ヨリ其ノ賑ニ山車ヲ新調シ、種々ノ見立細工ヲ奉納シ、領主ニモ供覽ニ入レ。爾来之ヲ例トシテ祇園会ニ奉納セリ。天和三年豊後町ニ於テ神車ト称シ、台車（長一間半・横五尺）ヲ造リ、杉葉葺ノ御殿ヲ設ケ、之ニ御簾ヲ掛け神ヲ勧請シ、其幣ヲ納メ、御簾ノ表面ニ三面ノ鏡ヲ掛け、造り花ヲ鋸リ奉納シタリ。元禄年中、堀川町・出町・下正路ノ三ヶ所ノ船頭共談合シテ船車ヲ造リ、続ケテ角木町ヨリ小供六人ヲ山伏ノ姿ニ仕立、頬光ノ大江山入りト唱ヘ奉納セリ。自然祇園会ノ賑近国マデ聞ニ及ビ、参詣人市内ニ充満シ、已ニ中津ノ大祭トナリタリ。追々各所互ニ競ヒ、從来ノ山車ヲ改造シテ躍車トナシ、華美ノ鋸リヲ尽シ、六月十五日ノ祭礼ノ賑ニテ今ニ存続ス。

64 郷社箭山神社 全郡山口村大字東田口字八面山 八月廿一・二日。踊。

65 村社櫻岡神社 宇佐郡四日市町大字四日市 踊車。

66 無格社北野神社 全郡長州町大字長州 65ニ全ジ。

67 郷社長州神社 全郡全町大字全 65ニ全ジ。

別府湾沿岸の東国東・大分・北海部郡では、引山・飾山・屋台と称して農村部にもある。大野川口より北に人形山が、南に太鼓山・旗山が多い。玖珠・日田郡では山鉾、下毛・宇佐郡では踊車と呼んで町に支配的である。手踊は北海部・直入西郡に

集中しているが、旧杵市付近では風流という古い言葉でよんでいる。現在風流は杖と共存しているけれども、にはその記述はない。

d 獅子舞

- | | |
|----|---|
| 1 | 郷社岐部社 東国東郡鶴毛村 |
| 2 | 村社阿南神社 大分郡西庄内村大字畠田字才園。 |
| 3 | 村社諏訪神社 全郡全村大字平石字江後 |
| 4 | 無格社天満社 全郡全村大字中字雲平山 |
| 5 | 無格社天満社 全郡全村大字大字深谷 |
| 6 | 村社海津見社 全郡全村大字西字大畠 |
| 7 | 村社八柱神社 北海部郡小佐井村大字屋山 八月廿九日。明治七年ヨリ。 |
| 8 | 郷社井村神社 全郡下北津留村大字井村字狭間 明和九年十一月。氏子ヨリ獅子舞ヲ執行。 |
| 9 | 村社稻田神社 全郡全村大字稻田字林西平 寛政七年六月ヨリ。 |
| 10 | 嶽谷神社 全郡上北津留村大字嶽谷 天保十年ヨリ。 |
| 11 | 村社八幡社 全郡中旧杵村大字吉小野字鳥越。 |
| 12 | 天満社 全郡下南津留村大字望月字松ヶ岡。 |
| 13 | 御靈社 全郡全村大字野田字御靈畠 獅子ヲ舞ヒタリシモ過ル廿年廢止。 |
| 14 | 松島神社 全郡市浜村大字市浜 夏ハ下市ノ若者連ヨリ獅子ヲ舞フ。弘化二年六月廿五日ヨリ。 |
| 15 | 村社天満社 全郡旧杵町大字福良 |
| 16 | 村社八幡社 全郡全町字畠屋町 |

村社高千穂神社 全郡明治村

村社北山神社 全郡全村

村社六柱神社 全郡全村

村社天満社 全郡下竹田村

村社天満社 全郡全村

村社大御神社 全郡全村

村社八柱神社 全郡全村

村社海原六神社 全郡全村

獅子舞は大分・北海部・大野・直入郡に密に分布している。記載が至つて簡略なので流派等は不明である。獅子舞の起源はそれほど古くなさそうである。最も古いのは北海部郡下北津留村の明和九年のようである。

e 演劇・芝居・操人形

1 郷社河内社 西国東郡河内村大字佐野字宮原 十月十五日。演劇。

2 村社白鳥社 全郡全村大字小田原字上村 十一月酉日。演劇。

3 村社北野社 全郡玉津町大字玉津字下 明治十三年ニ至リ祭日ヲ八月廿四・五ノ両日ニ改メ、御幸ヲ創始シ、雑劇興行以テ賑トセリ。

4 村社産土神社 全郡吳崎村字新町 九月廿三・四日。賑トシテ放樂演劇興行。昼夜ニ舞台ヲナス。然レドモ其年凶年ナルトキハ或ハ之レヲ見合ハスコトアリ。

5 無格社古畠社 東国東郡上伊美村大字赤根字畠 六月廿三・四日。演劇興行。
郷社岐部社 全郡熊毛村 演劇。

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	村社小熊毛日吉社	全村	十月十四・五日。	演劇等。			
																		村社大熊毛日吉社	全村	十月廿一・三日。	演劇等。			
																		村社山神社	全村	上国崎村大字成仏字神田	六月十六・七日。	芝居。		
																		村社小松神社	全村	大字見地字横山	十月八・九日。	芝居。		
																		郷社桜八幡社	国崎村大字鶴川字興満	六月廿四・五日。	芝居。			
																		郷社椿八幡社	武藏村大字三井寺字火寺	六月廿五日、九月廿四・五日。	演劇。			
																		村社住吉社	全村	大字古市字前川	六月廿九日、十二月十日。	演劇。		
																		村社白石社	全村大字内田字浜	六月八日、十月十五日。	芝居。			
																		無格社八坂社	全村大字糸原字牛頭	七月二日。	願濟ニテ毎年芝居アリ。			
																		村社八坂社	全村大字手野	六月十四・五日。	演劇・雑劇等ヲ山車裏ニ於テ興行シ參觀セシム。			
																		村社加茂社	安岐村大字下原	六月酉日。	演劇。			
																		無格社住吉社	全村大字全	演劇。				
																		県社八幡奈多社	奈狩江村大字奈多	正月八日ヨリ晴天十日芝居。	十月十四・五日。			
																		村社八幡王子社	全村大字守江	冬ハ明治九年ヨリ再興。	晴天三日間芝居。			
																		村社天滿社	速見郡日出町字八日市町	六月廿五日。	從來(其幾年前ニ始マルヲ知ラズ)大祭日ニ当リ、地芝居ト称シ、			
																		字八日市町總掛ニテ一場ノ演劇ヲ催シ来リシニ、維新以後之ヲ廢セリ。						
																		無格社霜凝神社	大分郡滝尾村大字下郡字城ノ内	演劇。				
																		郷社剣八幡社	鶴崎町大字鶴崎字東浦	自芝居。				

- 25 村社八坂神社 全郡明治村大字小池原字尾崎 操人形
- 26 村社御手洗神社 全郡松岡村大字船岡字御手洗 演劇。
- 27 村社八幡社 全郡全村大字毛井字宮脇 演劇。
- 28 郷社高岡神社 全郡西庄内村大字高岡字高尾 芝居。
- 29 郷社丹生神社 北海部郡丹生村大字原字宮園 九月廿九日。近來ハ芝居。然レドモ年ニヨリテハ中止。
- 30 島社早吸日女神社 全郡佐賀関 六月廿九日（名越会）。一ノ地狂言。其起因ハ寛永年間、旧藩主細川公入府後、即チ今ヲ距ル二百五十年前ニ創立ストイフ。其ノ原因ハ火災鎮護ノタゞ、前年十月廿五日町民一同火防ノ祈念ヲナシ、翌年六月廿九日ノ例祭ニ願解トシテ挙行ス。
- 31 郷社赤八幡社 全郡津組村 芝居・軽業ナドハ興行出願人アルトキ。
- 32 村社蛭子社 全郡全村大字津久見浦字聖島 芝居。
- 33 愛宕神社（村社村上神社内） 全郡青江村 旧記ニ依ルトキハ、享保年間始テ大阪芝居ナルモノヲ神納シ、爾後毎年大阪其他ノ芝居ヲ神納致來リシモ、何レノ頃ヨリカ氏子ノ手踊ト変ズ。
- 34 村社恵美須社 南海部郡蒲江浦字向浜 寛政元酉年ヨリハ八月十日ニ改メ、当祭日ヨリ地狂言杯始マレリ。以後毎年八月十日ヲ以テ例祭日トシ、狂言モ維新前迄盛ニ興行セシモ、村民ハ男女老幼不残漁船ニ乗込み、該神社前ニ数拾艘輻湊シテ、終日歌舞ノ宴ヲ開テ船祭ヲナスヲ例トス。維新後ハ狂言ハ廃セラレ、單ニ船祭ノミ存セリ。
- 35 村社大塚八幡社 直入郡菅生村 芝居。
- 36 村社仲原八幡社 全郡白丹村 演劇。
- 37 村社桑迫天滿社 全郡全村 演劇。
- 38 村社椿山八幡社 全郡全村 演劇。

55	村社原田神社	全郡三保村大字北原字伊勢堂	正月四日。	晴雨ヲ論ゼズ神前ニ於テ操人形。									
56	郷社箭山神社	下毛郡山口村大字東田口字八面山	八月廿一・二日。放楽操。										
53	村社鞍形尾神社	日田郡馬原村	操人形。										
52	村内各社	日田郡光岡村	放楽操・歌舞伎。										
51	村社大山祇神社	全郡全村	49ニ全ジ。										
50	村社天祖神社	全郡全村	大字四日市大野原	演劇。									
49	靄神社	日田郡東有田村	操人形・演劇。										
48	村社八坂社	全郡全村	大字全字梅岡	演劇。									
47	村社滝神社	全郡全村	大字山浦字嵐山	演劇。									
46	郷社滝神社	全郡北山田村	大字戸畠字桜岡	演劇。									
45	村社天満神社	起山	全郡万年村大字右田字青山	芝居。									
44	村社天満神社	舟岡	全郡全村大字塙脇字舟岡山	演劇。									
43	村社天満神社	起山	全郡全村大字全字松岡山	演劇。									
42	村社天満神社	宝山	玖珠郡東飯田村大字松木字宝山	芝居。									
41	村社海原六神社	芝居。	全郡下竹山村	芝居。									
40	村社海原六神社	芝居。	全郡下竹山村	芝居。									
39													

演劇・芝居・操人形は全原的に分布している。大阪芝居・地狂言と明記してある例は少ない。おそらく中津・高田・杵築等の一座を招いた場合がかなり多いと思うが詳細は不明である。操人形は下毛郡三保村北原の一座の巡業であると思う。

- f 槍・鉾・白熊練
- 1 八坂神社 東国東郡豊崎村大字原 鎗・鉾ナドノ練
- 2 天満社 全郡全村大字全 1ニ全ジ。
- 3 郷社八坂社 全郡朝来野村大字朝来字宮園 毛槍・鉾・鐵砲・弓。十月廿一日。
- 4 村社山神社 全郡全村大字明治字尾園 六月十二日。氏子ノモノ毛鎗・鉾ナドヲ持チ行列。途中毛鎗持（俗ニフリトイフ）色々ノ仕形ヲナス。
- 5 村社大歲神社 直入郡岡本村 白熊練。
- 6 村社早吸社 全郡入田村 白熊。
- 7 県社健男霜凝日子神社 全郡嫗嶽村 全
- 8 無格社天神社 全郡全村 全
- 9 村社熊野社 全郡全村 全
- 10 年神社 全郡全村 全
- 11 村社池神社 全郡全村 全
- 12 郷社八幡社 全郡宮砥村 白熊練。
- 13 村社緩木社 全郡全村 全。
- 14 村社橘木神社 全郡柏原村 白熊捺。
- 15 村社田代社 全郡全村 全。

34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
村社八坂社 全郡全村 全。	村社戎神社 全郡荻村 羽熊練。	無格社八坂社 全郡全村 全。	村社仲原八幡社 全郡白丹村 白熊練。	村社桑迫天滿社 全郡全村 全。	村社椿山八幡社 全郡全村 全。	村社宮処野神社 全郡都野村 全。	村社糸山神社 全郡長湯村 全。	村社直入中臣神社 全郡阿蘇野村 白熊練。	村社阿蘇野神社 全郡全村 全。	縣社城原八幡社 全郡城原村 白熊練。	村社天滿社 全郡宮城村 全。	村社柴八幡社 全郡全村 全。	無格社天滿社 全郡全村 全。	村社高千穗神社 全郡明治村 全。	村社北山神社 全郡全村 全。	村社六柱神社 全郡全村 全。	村社大御神社 全郡下竹田村 全。	鄉社八柱神社 全郡全村 全。

村社海原六神社 全郡全村 全。

白熊は大野・直入両郡の特色ある芸能のようである。記述が簡略で詳細が不明なのは残念である。

g 楽・杖

1 村社六所神社 西国東郡三重村大字夷字大富 九月九日。樂ト唱ヘ、氏子中ニテ五十三ノ樂器ヲ携帯シテ、席次ヲ定メテ音楽アリ。其上ニハ笛・鐘等ノ座アリ。音頭・音脇・笛・鐘ニモ本座・脇座アリテ、席次ヲ定メテ神酒等ノ披露アリ。尤モ此樂席ハ古来ヨリ村内ノ貴賤甲乙ヲ定メタルモノノ始シ。其家門動クコトナシ。然ルニ維新後神仏判然ノ際、仏具或ハ仏語アルノ故ヲ以テ當時廢樂トナレリ。

2 村社八幡社 東國東郡武藏村大字吉広 往昔ヨリ六月十三日。村民虫祈禱トシテ社頭ニ集合シ樂ヲ奏ス。惣人員ハ拾有余殆ソド終日ニ至ル。近村人民多衆群集。

3 郷社若宮八幡社 速見郡杵築町大字宮司字若宮 八月祭。踊樂ト称シテ、旧產子中ヨリ四拾八人出テ、各揃ノ服ヲ着シ、背ニ幡ヲ樹テ前ニ小鼓ヲ掛け腰簀ヲ付。其中二人ノ頭アリ、夫ニ從ヒニ筋ニ成リテ一ノ鳥居ヨリ踊樂シ、百段ヲ登リ、拝殿前ニ至リテ輪ニナリ、一キリ終リ下リテ、又登ルコト四度ナリ。此時笛・鐘ニテ囃ス。扱其踊樂ニ唱歌アリ。甚古風アリ。現今存ス。但シ是モ初発ハ不詳。

4 郷社八幡神社 速見郡日出町宮町 旧時ハ樂ト称シ、鉦・笛合奏七十二頭（旧領主□船水主七十二人ニ擬ス）ノ樂手（鉦手六人・笛手八人ハ含入セズ）一様ノ浴衣ヲ襲ヒ腰簀ヲ纏ヒ（水主ニ擬ス）及腕貫ヲ著ケ、背ニ雞ノ尾羽ヲ以テ製シタル大差物（船印ニ擬ス）ヲ負ヒ、太鼓ヲ胸ニ掛け両手撥ヲ持シ、之ヲ鼓シ以テ鉦・笛ニ和シ、第一場（毎場ノ始メ唱歌アリ）・第二場・第三場（毎場ノ間ニ能・狂言等アリ）ヲ終リタル後チ、神幸ニ先チテ發途セリ。之ヲ道樂ト云フ。神輿着浜ヲ待チ、太田ニ於テ又一場ノ奏樂アリ。起因詳ナラスト雖モ、蓋シ旧藩主（其幾代目ナルラ詳ニセズ）海上暴風ニ遭遇シ、船方ニ覆ラントスルニ当リ、一ノ大祭ヲ起シ、其難ヲ免レントヲ祈願セシニ由ルト云フ。此祭事ハ領内一般ニ夫役ヲ課シ、樂手或ハ藩臣

ノ警固ニ充テ、而シテ神幸ノトキハ藩主ヲ始メ藩臣悉ク供奉ス。故ニ此祭日ヤ領内ヲ振動ス。廢藩後總テ廢止セリ。但シ神幸ノコト存セルノミ。

5	村社八幡社	北海部郡中旧杵村大字吉小野字鳥越	九月五日。花棒。
6	郷社赤八幡社	北海部郡津組村 杖踊。起因不明。	
7	村社肘切神社	南海部郡直見村大字上直見字宮ノ下	八月十日。五穀豐熟祈願成就ト称シ氏子參集。道樂及ヒ杖踊ヲ奉納。
8	村社富尾神社	全郡全村大字全字上ノ原	八月六日。7ニ全ジ。
9	村社天満神社	全郡全村大字全字タキト	八月社日。7ニ全ジ。
10	村社愛宕神社	全郡全村大字下直見字岩尾崎	八月中。日時不定。氏子參集。道樂及杖踊。
11	郷社末広神社	玖珠郡森町大字森字格思山	樂。
12	村社八雲神社	全郡全町大字日出生字松小野	樂。
13	村社日吉神社	全郡全町大字全字下原	樂。
14	村社瀧神社	全郡全町大字全字小川内	樂。
15	村社武内神社	全郡全町大字帆足字平田山。	樂。
16	村社八幡神社	全郡全町大字岩室字北山	樂。
17	郷社八幡神社	全郡東飯田村大字松木字宝山	樂。
18	村社天満神社	全郡全村大字患良字三反畑	樂。
19	村社天満神社	全郡全村大字右田字青山	樂。
20	郷社鉢神社	全郡飯田村大字後野上字丸龜山	樂。
21	村社白鳥神社	全郡全村大字田野字中尾山	樂。

- 22 村社山神社 全郡全村大字湯坪字豊穣山 楽。
- 23 村社牧口八幡社 全郡南山田村大字栗野字牧口 華樂。森丈右衛門。文化年中。
- 24 村社小倉神社 全郡全村大字町田字榧ノ木 杖樂。宝曆七年。
- 25 村社天滿社 全郡全村大字菅原字宮山 杖樂。天保年中。
- 26 村社亀都岐神社 全郡万年村大字大隈字亀都起山 杖樂。
- 27 無格社箱根社 全郡全村大字小田字箱根 楽。
- 28 村社滝神社 全郡北山村大字戸畠字桜岡 楽。
- 29 村社大御神社 全郡八幡村大字山下字伊勢堂 山下樂。
- 30 村社大御神社 全郡全村大字古後字伊勢堂 大浦樂。
- 31 村社金綱神社 日田郡五馬村大字五馬市 神幸前午後二時頃、社内ニ参集里樂ヲ奏ス。道祖神装ノ者一人・挾箱持二人・毛槍持四人・長刀持四人・杖持警護ノ者十六人(員数不定)・楽隊太鼓四人・笛吹四人・指揮係(翁・姥各一人)。神幸前社内ニ於テ長刀・杖ノ者各二人宛順次試合ヲナス。右終テ発輿、行列ヲナシ神輿ヲ供奉シテ仮宮ニ到ル。而シテ還幸ノ節モ前状ノ通り。
- 32 村社玉来神社 全郡全村大字全 31ニ全ジ。
- 33 村社老松天満社 全郡全村大字全 31ニ全ジ。
- 34 無格社貴船神社 下毛郡東谷村字引水 花樂。十一月初戌亥。
- 35 無格社六所神社 全郡全村字岩尾 花樂。十一月初戌亥。
- 36 郷社別宮社 東國東郡上井美村 九月十四日ノ夜神樂ヲ奏ス。其間灯明トシテ長サ六間位ニシテ周囲最大ノ部一間半位ナル松明二挺ヲ照シ、且ツ一間位ナル小松明數十ヲ灯シ、而シテ田楽ヲ奏スルコト慣例ナリ。

樂は国東半島（東・西国東・速見郡）と久大沿線（玖珠・日田郡）に密集し、杖は南・北海部郡に多い。国東半島部の樂は樂手が締太鼓を前にかけ、腰簾をつけ幡を背に負うのを基本としている。久大沿線部の樂は杖であり、等しく樂と称しても前者とは異なっている。玖珠郡の樂は廃絶して僅かに日田郡に命脈を伝えていられるのみである。日田郡のものは玖珠郡の町田樂と同じ。華樂は下毛郡に見えるが、今日現存しているかどうかを知らない。南郡に多い杖踊は「神社慣例」に記されているものは今日中絶している。無形文化財に指定してあるものは記載されていない。

h 流 築 馬

- 1 郷社河内社 西国東郡河内村大字佐野字宮原 十月十五日。
- 2 村社白鳥社 全郡全村大字小田原字上村 十一月酉日。
- 3 郷社別宮八幡 全郡岬村大字香々地字塩屋 九月十五日。
- 4 郷社別宮社 東国東郡上伊美村 九月十五日。還宮後、流築馬十二回ヲ馳ス。
- 5 村社天満社 全郡全村大字下成仏字平 九月廿五日。
- 6 村社小松神社 全郡全村大字見地字横山 十月九日。
- 7 郷社櫻八幡社 全郡国崎村大字鶴川字興満 十月十三日。
- 8 村社八坂社 全郡全村大字北江字吉木 十月廿九日。
- 9 村社桜本宮社 全郡全村大字川原字宮ノ西 十一月寅日。
- 10 郷社椿八幡社 全郡武藏村大字三井寺字火寺 九月十五日。
- 11 郷社八幡社 全郡西安岐村大字瀬戸田 冬季。
- 12 郷社若宮八幡社 速見郡杵築町大字宮司字若宮 十月祭当日ニハ流築馬アリ。コハ元馬場有テ、旧藩主ノ代參祭典終テ後

其馬場ニ出張シ、流鏑馬七度ヲ見認ス。乗タル者ニハ云米壱石ヲ給ス。サテ此流鏑馬ハ今ハ其形ノミナリ。

13 村社若宮社 大分郡大分町字南新地 往昔ハ流鏑馬アリシモ中絶。

14 春日神社 全郡西大分町字豊久

15 郷社八坂神社 北海部郡旧杵町字祇園州 文禄三甲午年六月十五日ヨリ下ノ江村大字大野、神官大野重光 祖先代々流鏑馬式奉仕之処、去ル明治六年四月神官改正之節廢止。

16 郷社閻無神社 下毛郡大江村大字角木字閻無浜 後宇多天皇御宇弘安四年、豊前太守帝都ヨリ院宣ヲ下シ、本社・撰末社ヲ修理アリ。全年五月五日遷宮式、此時流鏑馬ヲ奉納ス。爾来は三月五日ニ執行ス。

流鏑馬は東・西国東郡に多く、概して旧社格の比較的高い郷社である。次に記す競馬も東・西国東郡に多い。神事芸能に地域性が顯著に見られることはこれまでの記述で明らかなどころであるが、流鏑馬や競馬については即断できないけれども、国東半島という地域性を持つたものであつたとは考えられない。恐らくは県下全域に普及していた時期があつたと思われる。それにもかかわらず、国東半島に集中的に見られるのは、半島部が他の民俗行事に於ても看取できるように、古い文化が強く残存したことによる原因があると考えられる。

i 競馬

1 村社產土神社 西国東郡吳崎村字新町 九月廿四日。還幸ニ際シテ走馬ノ賑アリ。

2 郷社八幡神社 全郡西真玉村大字大村字宮ノ元 九月廿五日。還幸後競馬ノ催シ。

3 郷社武多都神社 東国東郡竹田津町大字竹田津字江尻 九月九日。還幸ノ後ニ於テ競馬アリ。

4 郷社別宮社 全郡上伊美村 九月十五日。還宮シ繞テ三頭ノ馬ヲ曳キ、神殿ノ周囲ヲ馳スルコト三回。其間拍子アリ。

5 秋葉社 全郡豊崎村大字横手 九月十四日。競馬。

6 村社加茂社 全郡安岐村大字下原 祀祭ノ式ニ傍ヒ競馬。

7 村社松尾神社 下毛郡鶴居村大字永添 競馬。